

海外安全対策情報 2018年4月～6月

在スロベニア日本国大使館

1. 社会・治安情勢

(1) 一般犯罪・事件

報道によれば、病院従業員等による薬物取引事件の検挙（4月、マリボル）、路上殺人未遂事件の発生（4月、リュブリャナ）、鳥の大量死事案の発生（4月、プトゥイ）、不法移民ブローカーの検挙（4月、イリルスカ・ビストリツァ）、拳銃使用殺人未遂事件の発生（4月、ポルトロージュ）、店舗対象放火事件の発生（4月、リュブリャナ）、偽警察官による窃盗事件の検挙（5月、コチェウエ）、カルチャー・センター放火事件の発生（6月、リュブリャナ）、武器密輸組織の検挙（6月、リュブリャナ等）、ナチス風ポスター掲出事案の発生（6月、ベレニエ）、行方不明イタリア人学生の遺体発見（6月、リュブリャナ）、拳銃使用殺人未遂事件の検挙（6月、トレブニエ）などがあった。

(2) 移民・難民

報道によれば、6月26日現在での今年のスロベニアへの不法入国件数は、3,200件以上であり、前年同期比約260%増に上っている。

2. 犯罪統計（2017年）

警察が発表した年次報告によると、2017年中のスロベニアにおける犯罪件数等は、

- ・ 犯罪件数 5万8,052件（前年比－3,522件）
- ・ 検挙件数 2万7,963件（前年比－1,796件）
- ・ 検挙率 48.2%（前年比－0.1ポイント）

であった。

主な罪種別の犯罪件数は、次のとおり。

- ・ 殺人（未遂を含む） 20件（前年比 +7件）
- ・ 強盗 238件（前年比 +12件）
- ・ 強姦 42件（前年比 +9件）
- ・ 侵入盗 8,752件（前年比－1,955件）
- ・ ひったくり等 643件（前年比 +123件）
- ・ その他の窃盗 19,577件（前年比－1,049件）
- ・ 詐欺 2,401件（前年比 －211件）
- ・ 放火 68件（前年比 +7件）
- ・ 誘拐 1件（前年比 －2件）

- ・ 薬物犯罪 1, 755件（前年比 +318件）

（注）スロベニア警察が発表する犯罪件数及び検挙件数には、薬物犯罪等の件数も含まれている。また、各罪種別の統計の算出方法についても、日本と同様とは限らない。

3. 邦人被害

邦人観光客等のスリ被害は、引き続き発生している。リュブリャナ中心部のほか、最近では、観光地のシュコツィヤン洞窟でも邦人のスリ被害が発生している。スリ被害態様としては、背中に背負ったカバンから財布をすられるケースが多い。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の被害報告はない。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

当国の対日感情は全般的に良好であり、問題の報告はない。

以上